

立命館大学理工学部 ○学生員 奥田 佳名
立命館大学理工学部 正会員 笹谷 康之

1. 目的

近年、自治体において、ユニバーサルデザイン(以下UD)を施策に取り組む動きが見られる。そこで本研究では、UDの実態を調査し、以下の4点を明らかにすることを目的とする。

- ①自治体計画におけるUDの位置づけ
- ②UDの普及方法
- ③UDの視点からみた自治体ホームページの評価
- ④UDを推進するための都道府県と市町村の関係

2. 研究方法

HP、文献等により国内の自治体におけるUDへの取り組み状況を調査する。そして、全都道府県、先進と思われる市町村、積極的にUD施策を推進している静岡県の市町村とUD施策を今後進めようとしている滋賀県の市町村を対象に、UDの取り組みについてアンケートを行う。アンケート回答が得られた自治体のホームページ(以下HP)をUDの視点から評価¹⁾し、アンケート結果と比較する。静岡県、滋賀県に関しては両県の市町村を比較することで、県の推進体制の違いが市町村にどのように影響するのかを検証する。

表1 アンケートの概要

対象	実施期間	回収結果
都道府県	2001.1.11~2001.1.30	回収:31通 回収率:66%
市 静岡県		回収:41通 回収率:55%
市 滋賀県		回収:24通 回収率:48%
町 先進市町村	2001.1.9~2001.1.28	回収:4通 回収率:100%
村 福岡県福岡市 ・福岡県福岡市 ・熊本県熊本市 ・山形県南陽市 ・福島県郡山市		

3. 自治体計画におけるUDの位置づけ

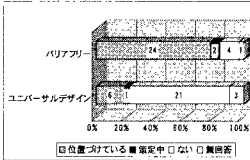
3-1. 総合計画におけるUDの位置づけ

●都道府県アンケート結果

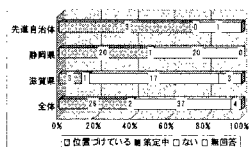
バリアフリーは80%の位置づけがあるのに対し、UDは20%未満である。またUDを位置づけている6自治体のうち、4自治体は「基本構想」、2自治体は「基本計画の福祉分野」への位置づけであった。

●静岡県、滋賀県の市町村アンケート結果

静岡県では50%の市町村がUDを位置づけているが、滋



＜図1 総合計画におけるUD、バリアフリーの位置づけ＞



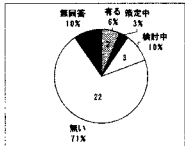
＜図2 総合計画におけるUDの位置づけ＞

賀県では20%にも満たなかった。

3-2. UDに関する計画

●都道府県アンケート結果

UDに関する計画に着手している自治体は、検討中を含めても20%に達しない。策定している自治体は、静岡県、滋賀県の2自治体であった。



＜図3 UDに関する計画＞

UD固有の行動計画を策定している静岡県では、各部局のUDに関する取り組みと、さらには県民、事業者の取り組みについて、方向性が示されている。滋賀県では福祉計画という限られた分野の中でUDを位置づけている。

●静岡県、滋賀県の市町村アンケート結果

UDに関する計画は、静岡県では3市町村が策定していたが、滋賀県では策定している市町村はなかった。

4. UDの普及方法

4-1. 先進自治体にみる行政内の理解

UDに関して積極的に取り組んでいる自治体を表2に示す。静岡県、高知県、熊本県等、行政のUD化が進んでいる自治体では、多くが知事のトップダウンにより、政策が浸透している。

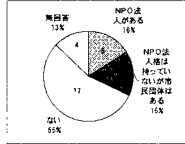
表2 UDに関する取り組みの盛んな自治体

都道府県	取り組み
北海道	UD導入プロジェクトチーム設置
埼玉県	H9年のバリアフリー都市宣言から、現在ではUD施策に至る
静岡県	「しずおかユニバーサルデザイン行動計画」策定、UD全国大会開催
高知県	UDシンポジウムの開催、たまごの割れない道づくり
熊本県	UD国際シンポジウムの開催
市町村	取り組み
福岡県福岡市	「福岡市ユニバーサルデザイン計画」策定
岐阜県高山市	観光都市としての発展から、UD施策に取り組む
山形県南陽市	「南陽市サイン計画」にUDの概念が含まれている
福島県郡山市	UDに関してHP上で掲載、研究の開始

4-2. 市民団体の活動

●都道府県アンケート結果

UDに関して活動している団体は約30%であった。管内でUDに関して活動している団体の連携をとりまとめている組織はなかった。

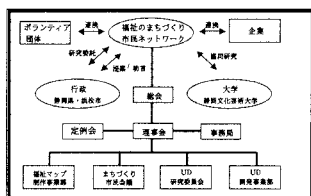


＜図4 UDに関して活動している団体＞

●静岡県、滋賀県の市町村アンケート結果

UDに関して活動している団体の連絡組織として、静岡県浜松市に浜松福祉のまちづくり市民ネットワークがあった。

県や浜松市に対して、助言等を行う上で、大学、他のボランティア団体と幅広く連携をとっている。UD を推進するパートナーシップ組織となりつつある。

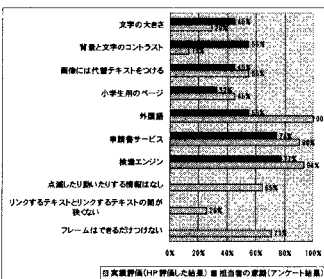


＜図5 市民ネットワークの組織図＞

5. UD の視点からみた自治体のホームページの評価

●都道府県アンケート結果

自治体 HP は全ての人に対し、対等なサービスと情報を与えることのできる有効な手段であり、情報の充実が望まれる。

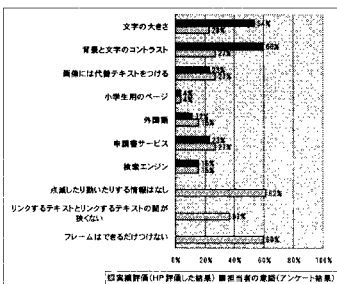


＜図6 ホームページ上のUDの配慮＞

HP を評価した結果、「文字の大きさ」、「背景と文字のコントラスト」等、配慮されている HP は少なかった。しかしアンケート結果では約 50%が配慮していると回答しており、担当者の意識と現実では大きく差が出た。このことから、UD を意識して HP づくりを行っている都道府県は少ないと考えられる。都道府県の HP では、各部局によってページ構成が異なり、すべてのページに統一性がなかった。大阪府、静岡県、熊本県等では基準を設けて HP の UD 化を進めており、統一した HP づくりへとおりつつある。

●静岡県、滋賀県の市町村アンケート結果

静岡県と滋賀県の市町村で比較を行ったが、あまり差はなかった。HP を評価した結果、都道府県と同様に「文字の大きさ」、「背景と文字色」等 UD を意識し



＜図7 ホームページ上のUDの配慮＞

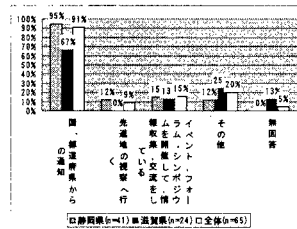
て作成された HP はあまりなかった。都道府県と比べると、申請書サービス、検索エンジンといったサービス情報が少なかった。申請書サービスはユニバーサルなサービスを提供するため、市町村においても充実が望まれる。

6. UD を推進するための都道府県と市町村の関係

●UD に関する情報収集の方法

静岡県、滋賀県、両県の市町村とも、国、都道府県か

らの通知を情報源として、いるところが圧倒的に多く、他の情報収集をしている市町村はわずかであった。特に滋賀県に関しては「先進地への視察」、「イベント、フォーラム・



＜図8 情報収集の方法＞

シンポジウム等の開催」など積極的に自ら情報を得ようとする動きはあまり見られなかった。

●UD 施策への取り組み

先述したように、静岡県の市町村では総合計画に UD の位置づけている割合が多く、静岡県の浜松市、韭山町、島田市等では、UD 施策への取り組みが進んでいる。県がUD を推進している静岡県では、市町村にも UD 施策が浸透しつつあると考えられる。

●先進自治体と位置づけた市町村について

表3 市町村におけるUDの先進事例

静岡県 福間町	岐阜県 高山市
多分野にわたる上位計画として「福間町ユニバーサルデザイン計画」を策定。今後横断的な施策が期待できる。	地域性を活かした戦略、観光都市としての発展から、UD 施策を実施。

福間町は UD 計画を上位計画と位置づけて多分野にわたる施策実施を目指しており、高山市は観光という地域の特色を活かすという点から、UD 施策に取り組んでおり、先進事例であった。

7. 結論

- ①自治体計画における UD の位置づけは不十分であった。UD のまちづくりを実現するには、UD を総合計画などの上位計画に位置づけて、多分野の施策で横断的に UD を実施することが必要である。
- ②UD を普及させ、浸透させていくためには、行政内でのトップの理解と、市民主体のパートナーシップ組織の役割が大きいと考えられる。
- ③現状では UD に配慮した HP づくりをしている自治体は少ない。よって、UD を踏まえて HP づくりを行うには、基準を設けることが重要であると考えられる。
- ④多くの市町村では、UD の情報源を国、県等の通知から得ており、県が計画、指針、マニュアル等を整備して UD を推進すれば、市町村に施策が浸透することが明らかとなった。

1) 評価基準参考

大阪府 UD の考え方 <http://www.pref.osaka.jp/universul/01.htm>
 静岡県「サービス・情報のUD」
<http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-10/basic/smp032.htm>
 熊本県「ユニバーサルデザインに基づいたホームページ制作」
<http://ud-kumamoto.rkk.ne.jp/html/ud-web/index.html>